

大枝社会福祉だより

平成31年3月31日
大枝社会福祉協議会
発行責任者 藤岡強志



京都市大枝児童館
館長 齊藤 敦彦

地域の皆様に支えられて（退任に当たり）

この度、5年間の任期を全うし、退任をさせていただきますことになりました。地域の皆様、社会福祉協議会の皆様には大所高所より変わらぬご指導ご鞭撻をいただき、厚くお礼申し上げます。何とか勤め上げられましたのは、地域の皆様方の温かい見守りがあったからこそと思っております。

微力ではありましたが、安心・安全を最優先に大枝学区の子育ての拠点として、「あつてよかった児童館から、なくてはならない児童館へ」をスローガンに、「地域貢献」も大きなテーマとして全力で取り組んできたつもりではありますが、どれほど達成できたか心許なく思っております。5年間を通し、児童館まつりをはじめとめる、数多くの児童館行事へのお力添えやご参加いただきましたことに、改めて感謝申し上げます。振り返りますと、この5年間は児童館にとって変化の大きい5年間でありました。2年目より学童クラブの4年生以上の受け入れが始まり、児童数が急激に増加（一・五倍）した結果、3年目に定員超えになり、分室（大枝小学校内）を開設して今日に至っています。最後に、時代が平成から新しい元号へと時が移ろうとしている今日も、子供を取り巻く課題は山積しております。大枝学区のますますのご発展と皆様方のご健康を祈念するとともに、子供に焦点をあてた街作りと今後とも大枝児童館をご支援賜りますことをお願い申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

賛助会員加入ありがとうございました！

大枝学区合計で280,350円集まりました。

今年度も多くの方々からご協力頂き、上記の通り会費が集まり、誠にありがとうございました。また、各自治会の皆様には大変お世話になり心よりお礼を申し上げます。

大枝学区社会福祉協議会の活動資金は、区社会福祉協議会・大枝自治連合会の助成金と皆様からの賛助会費を配分され運営されています。

健康すこやか教室・敬老の集い・スカイクロス大会・布団クリーニング・友愛訪問等の福祉事業に活用させて頂いております。

今後とも、ご協力をお願い申し上げます。



竹の驚くべき生命力
筍は1日に1m以上成長することがあります。



さくら
花言葉：純潔
私を忘れないで

大枝社会福祉協議会役員

会長	藤岡 強志	塚原町
副会長	山口 正孝	塚原町
庶務（班長）	永守 眞砂美	塚原町
会計	齋藤 晴美	塚原町
	永守 礼子	塚原町
班長	前田 正美	塚原町
	宮尾 完二	中山町
	豊坂 圭子	中山町
	木村 京子	中山町
	中原 耕作	中山町
班長	木村 清子	中山町
	下殿 愛子	中山町
	渡辺 睦子	杵掛町
	林 千賀子	杵掛町
	田原 敏雄	杵掛町
	中原 心み恵	杵掛町
	南條 晶子	杵掛町
	中原 典子	杵掛町
	栗林 典子	杵掛町
西小路 史子	杵掛町	



大枝社会福祉協議会役員

30年度後期活動報告

布団クリーニング

＊十月十二日（木）
六十五歳以上の独居の方や七十歳以上の方に、布団の湿気やカビを除去し、健康で快適な生活を送れる応援を毎年実施しています。

スカイクロス教室

＊十月二十九日（日）
今年も、「松陽スカイクロスクラブ」の皆さんの指導で、大枝小学校多目的ホールにおいて開催致しました。

太田由枝校長先生をはじめ幼児から大人まで混合の五チームに分かれてゲームを開始致しました。いすに乗せたのコーンにリングを当てて落とせば点数が入ります。皆さん和気合々と楽しんで下さいました。また、優勝したチームから順番に商品を進呈致しました。

ゲーム終了後は、恒例の役員手作りの「カレーライス」を全員で食べ大満足。何度もおかわりをしてくれて、大変美味しいと好評でした。

児童館 焼き芋大会

＊十一月十六日（木）
今年も中山町の宮役さんのお世話で、三宮神社で行いました。

児童館でサツマイモを濡らした新聞とアルミホイルで包み、神社まで出発。準備された焚き火をみんなで囲み、思いを込めて入れ込みました。児童館に帰り、先生方が持って帰ってくれたホクホクの「焼き芋」を頬張って、晩秋で冷え切った体がホッパホッパになりました。



健康健やか教室

＊十一月三日（月）～七日（金）
各町ごとに、恒例の「クリスマス会」のビンゴゲームを楽しんでいただきました。

沓掛地域包括支援センターさんからは、「オーラルフレイル」の説明やストローで輪っかを送るゲームを覚えてもらいました。

沓掛町では、休憩の後に、役員から、「アライグマと間違えやすい動物たち」の話や、「十八歳と八十一歳の違い」の面白い話をしました。

最後に懐かしい歌を歌って楽しく過ごしました。

＊十一月十三日（水）
今回も、ご希望のあった乳幼児とお母さんが大枝児童館に集まってクリスマス気分を満喫。

最初は、緊張の面持ちでしたが、パンフルートさんの手遊び歌や、ペーパーサートが始まると一変！お子さんの表情がとっても豊かで可愛らしかったです。

最後に、恒例のサンタと倒立前転をしたトナカイを見て小さな子どもさんもびっくり！戸惑いも見せながら、参加した皆さんはプレゼントを受け取ってくれました。

児童館クリスマス会

＊十一月二十二日（土）

児童館長のお話の後、子どもたちの劇やダンス・コマ回しなど元気な演技で楽しい時間を過ごしました。おやつを全員で食べたり、かわいいサンタさんからのプレゼントをもらい、子ども達はごきげんでした。



健康すこやか教室

＊二月十三日（水）～十八日（月）
今年度最後の健康すこやか教室を各町で順次開催しました。沓掛地域包括支援センターさんから体操の指導や「身体は冷えるとデメリットばかり」の話を聞いて勉強しました。

その後、京都大学の落語研究会の男性と女性による落語を楽しんでいただきました。二人の学生さんによるプロにも負けない話しぶりに大いに笑って免疫力もアップしていただきました。

友愛訪問

＊三月一日（水）

今年もお一人暮らしで七十歳以上の方と八十歳以上の方に、社協役員が「元気でお過ごしください」の気持ちを含めて、ささやかなお菓子をお届けしました。

ひだまりサロン

＊三月十三日

塚原町自治会館で、毎月開催され、二十人近くの方が参加され満席状態です。

コーヒー、紅茶、おやつ等をセットで会費百円で提供。

おうちのサービス・大枝の谷口さんなどのウクレレやギター演奏で歌を歌い、ひとときを満喫しました

編集後記

今回の「大枝社会福祉だより」は平成最後の発行となりました。

今後とも継続して発行しますので、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

編集委員

（沓掛町担当）
渡辺・中原心・林・南條・中原典・栗林・西小路・田原



よろしく！